

1 教育目標

令和7年度

(1) 本校の教育目標

知・徳・体の調和のとれた、未来を拓くたくましい児童の育成を図る。

めざす児童像

かしこく

自ら学び自ら考える子

あかるく

自らを律し、他を思いやる子

たくましく

健康で、意欲的に活動する子

(2) 経営方針

全職員が教育目標を共有し、その実現に向けて互いに高め学び合う教職員集団をめざし、保護者や地域から信頼される学校づくりに取り組む。

ア 自ら学びに向かう教育を充実させ、自己の可能性を伸ばす力を育成する。

イ 人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、実践力を伴った道徳性・社会性を育成する。

ウ 健やかな体と心を育む教育を充実させ、生涯にわたって、たくましく生きる力を育成する。

エ 教職員の資質・能力の向上を図るとともに、開かれた学校づくり・魅力的な教育環境づくりに努め、保護者や地域との信頼と連携を深める。

(3) 本年度の重点努力目標 <自信にあふれ、粘り強く取り組める東っ子の育成>

ア 確かな学力の育成

・個別最適な学びと協働的な学びの充実を図り、主体的・対話的で深い学びの実現をめざす。

・「学習の心構え5か条」をもとに、自ら学びに向かう姿勢を大切に、学ぶ喜びを実感できる授業をめざす。

・特別な支援を必要とする児童への理解を深め、個に応じた適切な支援と指導に努める。

・地域・環境・福祉・情報教育・キャリア教育などをテーマとした学習を通して、自ら学ぼうとする意欲を高め、よりよい生き方を考える力を育てる。

イ 豊かな心の育成

・自己有用感・自己肯定感を高め、自他の命を大切にすることの教育をすすめる。

・道徳教育の充実とともに、児童の主体的な活動を推進し、挨拶、返事、廊下歩行など基本的な生活習慣や社会のルール・マナーの定着を図る。

・一人一人が認め合う温かい学級集団を築くとともに、ペア活動・異学年交流や地域の人々とのふれあい・体験活動等を通して、共感的な人間関係づくりに努める。

・読書活動や多様な体験活動を充実させて、情操を培うとともに思いやりや感謝の心を養う。

ウ 健康や体力の増進

・家庭と連携して望ましい生活習慣を身につけさせるとともに、生涯にわたって健康で生き生きした生活を送るための基盤を培い、生涯にわたってたくましく生きる力を育む。

・安全に対するルールの理解や意識を高め、事故を未然に防止する態度を育成する。

・体育の授業や休み時間の過ごし方を工夫し、運動や外遊びに親しませ、運動の習慣化を図る。

エ 信頼される学校づくり

・家庭・地域と連携・協働して主体的に創意工夫のある教育活動を展開する。

・**スクールライフノート等を活用し**、すべての子どもが安心して学べる教育環境を確保する。

・学校行事等の公開、ウェブページ、各種たより等を通して保護者や地域に積極的に情報発信するとともに、コミュニティ・スクールの充実により、信頼される学校づくりに努める。

・積極的に学校支援ボランティアを活用するとともに、「子ども110番の家」や「見守り隊」など地域とのネットワークの強化に努める。

◇「家庭や地域と連携・協働し、子どもの意欲を高め、教職員にとって働きがいのある学校づくり」を通して、信頼される学校づくりをすすめる。